

切り絵

ねらい	切り絵をすることにより、創造力や根気を育て、自分で一つの作品を作り上げることの達成感・成就感を味わわせる。
時間	2時間30分～3時間
費用	120円
対象	小学5年生以上
可能人数	100人程度
場所	多目的ホール，創作の館
準備・道具	<p>【参加者が用意する物】 特になし</p> <p>【ふれあいセンターが準備する物】</p> <p>・デザインカッター ・カッターマット ・はさみ ・のり ・原画 ・台紙 ・色画用紙 ・色紙 ・千代紙 ・ごみ袋 ・セロテープ</p>
展開	<ol style="list-style-type: none"> 1 用具の準備 2 集合，人数確認 3 作り方の説明，注意事項，用具の配布 4 創作開始 <ol style="list-style-type: none"> (1) 作りたい絵を選ぶ。 (2) 用具を準備する。(デザインカッター，カッターマット) (3) 台紙を切る。 ※ 細かいところから広いところへ。 (4) 台紙に色画用紙を貼る。(のり，はさみ，色画用紙) (5) 色紙に作品を貼る。 ※ 時間が余ったらペンで文字を書く。 5 後始末と用具の返却 6 まとめ(相互鑑賞等) 7 解散
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全の確保，材料の特性，道具の特性と使い方，他者との関わり方を指導する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 紙を押さえる手の位置に十分気を付ける。 ・ カッターナイフ等を使う際は，安全面に十分配慮する。 ・ 活動中は，引率指導者は個別に安全指導にあたる。 ○ 用具等は大切に扱い，元の場所に確実に返却する。 ○ ゴミなどの後始末や研修室の清掃を行う。

「切り絵」

- ◇ 必要な道具と材料を確認する。
- 道具：デザインカッター（カッターナイフ）、カッターマット、セロテープ、はさみ、のり、ごみ袋
 - 材料：台紙、原画、色画用紙、色紙、千代紙

1 原画を台紙に張る。



- (1) 原画を選ぶ。
 - 曲線や細かい部分が多いものは、カットも裏張りも時間がかかるのでデザインカッター（カッターナイフ）の使い方の習熟度合いに応じて選ぶようにする。
- (2) セロテープで原画を台紙に張る。（四隅をしっかりと留める。）
 - 台紙は黒以外の色でもよいが、裏張りする色とのバランスを考えて選ぶようにする。
 - セロテープで数箇所を留めて原画がズレないようにする。

2 台紙にそって切る。



- (1) 原画と台紙を重ねて、同時にカットする。
 - 「細かい箇所」からカットする。また、「中心部」からカットし、「外側」は最後にカットする。
 - 「外側」からカットすると、切り絵がバラバラになりやすく、紙の強度も落ちる。
 - 原画の線とズレても構わない。切りすぎた場合は、裏からテープを貼って修正する。



3 切り終わった台紙の裏から色画用紙を貼る。



⇒



<「葉」→「花」の順に色画用紙を貼る。>



⇒



<残りの花に色画用紙を貼る。>

(1) 完成したときに、最前面となる部分から貼る。

- のり付けする前に色紙を当てて、配色等の重なりがないかを確認する。
- 色紙は、必要に応じてハサミで切る。
- のりは、台紙の方に延ばしながらつける。色紙につけると、表にのりのはみ出し汚くなる。

4 作品の周囲を大きめに切り取り、輪郭に沿ってカットし、原画を丁寧にはがす。



5 色紙に貼る。

- のりをつけすぎるとしわが寄ったりするので、のりは少なめにす方がキレイな仕上がりになる。